

カルト問題の今後

自由と人権の未来は？



日本脱カルト協会
創立20周年公開講座

日時：8月29日（土）13：00～17：30

場所：立正大学品川キャンパス11号館

東京都品川区大崎4-2-16 JR山手線の大崎駅西口又は五反田駅南口から徒歩5分

参加費：無料

第1部 13：00～14：10

日本のカルト対策：発展と課題 / 司会：西田公昭
(立正大学教授・JSCPR 代表理事)

- 報告1 元信者の抱える問題
- 報告2 カルト信者の家族の苦悩
- 報告3 信者および家族へのカウンセリングの展開と課題
- 報告4 カルト予防対策と市民意識高揚の課題

第2部 14：30～17：30

フランスのカルト対策：発展と課題
演者：カトリーヌ・ピカール

- 講演 14：30～16：30
- 質疑 16：30～17：30



カトリーヌ・ピカールさんは、Union nationale des Associations de défense des Familles et de l' Individu victimes de sects (UNADFI: 1974 年設立、約 1500 名の会員がいるカルト被害者と家族を守る協会全国連合) の会長。フランスの元国民議会議員。脆弱な状態であった人を他人が不当に利用することを犯罪として、カルトやマインド・コントロール問題にも適用可能な法律(無知脆弱状態不法利用罪)の制定に尽力された方です。

主催 日本脱カルト協会 (JSCPR) <http://www.jscpr.org/>

共催 東洋大学 21 世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・センター (HIRC21) <http://www.toyo.ac.jp/site/hirc21/>

連絡先 〒242-0021 神奈川県大和市中央 2-1-15-5F 大和法律事務所内

日本脱カルト協会事務局 FAX046-263-0375、メールは info@jscpr.org